

「実現した夢」部門 入賞作品



相模線旧西寒川支線復活！ 春のミニ電車まつり

実施団体：寒川町鉄道保存会
実施公園：一之宮公園（神奈川県寒川町）



みんなDe水遊び！

実施団体：子育てアラサークルたまふら
実施公園：イバラボ広場（茨木市市民会館跡地）
（大阪府茨木市）



CONNECT

実施団体：一般社団法人 Smartgive
実施公園：練馬区立夏の雲公園
（東京都練馬区）



八戸藩御家流加賀美流正伝流鎧馬 第二回興行

実施団体：八戸藩御家流加賀美流正伝流鎧馬再興会
実施公園：馬淵川河川敷緑地公園（青森県八戸市）



#山の日プロジェクト

実施団体：未来をつくるアントレ部
実施公園：国営アルプスあづみの公園
（長野県大町市）



平島公園緑化活動と 平島公園会館建設

実施団体：平島一丁目自治会
実施公園：平島公園（新潟県新潟市西区）



鷹の台駅前商店街でお庭市

実施団体：kumkum(クムクム)
実施公園：鷹の台公園（東京都小平市）



「やりたい夢」部門 入賞作品



染めで広がる「わ」 染料植物であふれる公園

応募者：山元 剣泰
実施希望公園：どの公園でもよい

未来をつくる、 ふたつの子どもショク堂

応募者：見澤 富子
実施希望公園：どの公園でもよい



new八月踊りフェス

応募者：鈴木 大輔
実施希望公園：大浜海浜公園（鹿児島県奄美市）

奈良時代にタイムスリップ！ 「歴史フェスタ」

応募者：中村 駿介
実施希望公園：平城宮跡歴史公園（奈良県奈良市）

子どもの居場所 ～寝ガティブから歩ジティブへ～

応募者：小松崎 有美
実施希望公園：どの公園でもよい

黒板アート公園

応募者：岡田 つぐみ
実施希望公園：どの公園でもよい

遊びエネルギーで未来を考える

応募者：草野 実由
実施希望公園：どの公園でもよい

過去のプラン

過去の「公園・夢プラン大賞」プランはこちらからご覧いただけます。応募の参考にご覧ください。



送付・
お問い合わせ先

〒112-0014 東京都文京区関口1-47-12江戸川橋ビル2階
一般財団法人 公園財団 「公園・夢プラン大賞」 係
TEL 03-6674-1188 (担当：織田・川田) FAX 03-6674-1190
専用メールアドレス yumeplan@prfj.or.jp
公式ホームページ <https://yumeplan.prfj.or.jp>



公園・夢プラン大賞

2024

〈募集期間〉2024年4月19日(金)～2024年9月27日(金)

公園で「実現した夢」「やりたい夢」を
募集しています！



2023年に最優秀賞を受賞した『週末の公園は子育て家族のテーマパーク』をイメージした絵です

主催／一般財団法人 公園財団 共催／一般社団法人 日本公園緑地協会

後援／国土交通省(予定) 公益社団法人 日本造園学会 公益財団法人 日本レクリエーション協会 一般財団法人 日本造園修景協会
一般社団法人 日本造園建設業協会 一般社団法人 ランドスケープコンサルタンツ協会 公益社団法人 日本家庭園芸普及協会
一般社団法人 日本公園施設業協会 一般社団法人 公園管理運営士会

公園・夢プラン大賞では、2部門を募集しています。

「公園・夢プラン大賞」は、全国の公園緑地を舞台に、市民による自由な発想で実施されたイベントや活動、これからやってみたいアイデア・プランを募集し、審査表彰するもので、公園を楽しく使いこなす人々を更に増やしてゆくことを目指しています。

募集期間

2024年4月19日(金)～2024年9月27日(金)

応募方法

- ・ホームページの応募フォームからご応募ください。
- ・応募用紙に必要事項を記入し、Eメールでお送りいただくこともできます。
- ・郵送での応募も受け付けます。「やりたい夢」部門はFAXも可
- ・「実現した夢」部門については、実施状況写真(3枚まで)は必ず添付してください。

審査のポイント

- ・ワクワクして、夢があり、みんなで楽しめるもの
- ・オリジナリティや話題性、新しい提案があるもの
- ・フィールドや資源、人材を活かし、地域と連携したもの



「実現した夢」部門

公園で行われ、皆さんの「夢の実現」となった、素敵なイベントや活動を募集します。

応募条件

- ・過去5年間(2020年1月1日以降)に、公園で実施されたイベントや活動とします。イベントや活動の主催者は問いませんが、市民が主体となり実施したイベントや活動とします。
- ・個人・グループ・団体・企業を問わず、どなたでも応募できます。自薦・他薦を問いません。
※他薦の場合は、イベントや活動実施者の了解を得てください。
- ・過去に「公園・夢プラン大賞」に応募したイベントや活動も応募できます(入賞・入選プランを除く)。

表彰



- 賞状+副賞(10万円のギフト券)×1本
- 賞状+副賞(5万円のギフト券)×2本
- 賞状+副賞(1万円のギフト券)×5本

※入賞・入選者にはホームページなどで使えるエンブレムをお贈りします。
※他薦の場合、賞状及び副賞は夢を実現させた団体・組織へお贈りします。

「やりたい夢」部門

公園で「やってみたい」「できたらいいな」という楽しいイベントや活動のアイデアを募集します。

応募条件

- ・どなたでも応募できます。
- ・応募プランは、実際に公園のイベントとして実現することがあります。
- ・応募プランの実現に際しては、内容の一部が変更される場合があります。
- ・指定管理者等、公園管理に携わる方のアイデアも大歓迎です。

表彰



- 賞状+副賞(5万円のギフト券)×1本
- 賞状+副賞(3万円のギフト券)×2本
- 賞状+副賞(1万円のギフト券)×5本

結果発表

審査結果は12月上旬頃、「公園・夢プラン大賞」ホームページ上で公開します(受賞者には直接お知らせします)。URL <https://yumeplan.prjfj.or.jp>

公園・夢プラン大賞2023 審査結果発表

2023年11月28日(火)に実施した審査会(審査委員長:三島孔明 准教授 千葉大学大学院 園芸学研究院)による厳正な審査の結果、以下のプランが入賞しました。

「実現した夢」部門

週末の公園は子育て家族のテーマパーク

実施者: NPO法人 桂公園こどもランド
実施公園: 桂公園こどもランド(新潟県十日町市)

応募件数

38件



2019年から旧交通公園の敷地で通年土日祝日に「ゴーカート」など乗り物の運行を行っています。2022年には、廃園となった遊園地の「働く車バッテリーカー」を譲っていただき、当公園仕様に改良してメインの乗り物とし、走らせています。

乗り物の運行をしない平日には、家庭で購入しても短期間で不要となりやすい「キックバイク」や「練習用自転車」を置き、無料貸出しを行っています。夏季の土日祝日には、芝生にビニールプールを並べて水遊び広場を開設するなど、遊びの幅を広げています。

園内には、来園者へのメッセージやURL、公園のホームページに繋がる二次元バーコードを設置するなど工夫もしています。

植栽では、春に「菜の花畑」を作っていた場所に、夏にも「ヒマワリ畑」を作る二毛作にしました。背が低く花粉が出にくいなど、来園者目線で毎年品種を変えています。

アピールポイント

長引く経済の低迷で子育て家庭の家計は厳しく、特に地方では大型遊園地などに連れて行ってもらえる子供はほんの一握りです。そこで地域の公園を、家計に負担なく気軽に行って楽しめるテーマパークにできたらと考えました。人が出掛けるということは、「非日常」を求めているのではないかと考えます。そこで、公園づくりは非日常の要素が大切だと考えました。しかし同じことを続けていれば、常連さんにとっては日常になってしまうため、常に変化のある公園づくりを心掛けています。老朽化した公園のリノベーションを始めてから9年目となりますが、お陰様で年々人気も高まり利用者も増え続けています。



「やりたい夢」部門

障害のある子もいない子も一緒に遊べる公園

応募者: 大塚 志津子
実施希望公園: どの公園でもよい

応募件数

345件



私の子供は重度の自閉症です。公園でほかの子供たちと一緒に遊びたいと思っていても難しいときがあります。発達障害の子供たちは運動機能の不器用さもあり、体を動かすのが上手ではありません。そのため運動不足になる傾向があります。また、視覚的な手掛かりがあると理解度が高まり、遊具など正しい使い方を理解することができ健康児と一緒に遊ぶことが可能となります。体の動きが不器用でも、握る力が弱くても、順番を理解するのが苦手でも、遊具にちょっとした配慮や視覚的な手掛かりがあれば、いろんな障害があっても、年代が違っていても一緒に遊べる公園になると考えました。

アピールポイント

- ①腕の力がなくても乗れるターザンロープ カゴ状になったカートに座ることで障害のある子もターザンロープを楽しむことができる。背中にも落下防止のネットがあると安心。
- ②高さが10cmの平均台 高いところが怖くても体のバランス感覚を習得できるように平均台の高さを10cmにしました。
- ③巨大スポンジのお城 スポンジの上を歩くと足元が沈んで意外と体力が消耗します。それでも子供たちは高いところを目指して上ってみたい気持ちになります。またスポンジなので落下しても大丈夫。
- ④タイヤや廃材で作った迷路 いろんな形の迷路です。幅が狭くなったり、中腰にならないと通れない高さのもの、上に登ったり下に降りたりして、自分の体の幅やボディイメージを習得する迷路です。
- ⑤歩幅のついたウォーキングコース 障害のある子は運動が苦手な子が多いので、歩いていても歩幅が狭い子が多いです。公園に行っても歩くためのガイドラインはあっても歩幅を大きく歩くための視覚的目印はなく、日々、障害のある子供と歩くときには、いつも欲しいなあと思っています。
- ⑥おわん型の回転遊具 障害を持っている子供は感覚遊びが好きです。回転する感覚を好む子供も多いです。障害を持っている子供でも安全なように、おわん型で落ちない配慮をした回転遊具があればみんなで楽しむことができそうです。